

異なる環境間における 安全な通信路の構築

(PPP over SSH VPN)

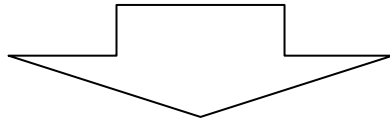
藤田憲正 / 鵜川始陽 / 松村晋吾

無線LAN上での安全な通信

- 手軽に安全なアクセスポイントを設置したい
 - 標準であるWEPでは無理
- FreeSpot・HotSpotでも安全な通信を行いたい
 - ユーザは、アクセスポイントに手を入れることができない
 - グローバルIPアドレスがもらえるとは限らない
 - 全てのプロトコルがアクセスポイントを通過できるとは限らない

無線LAN上での安全な通信(2)

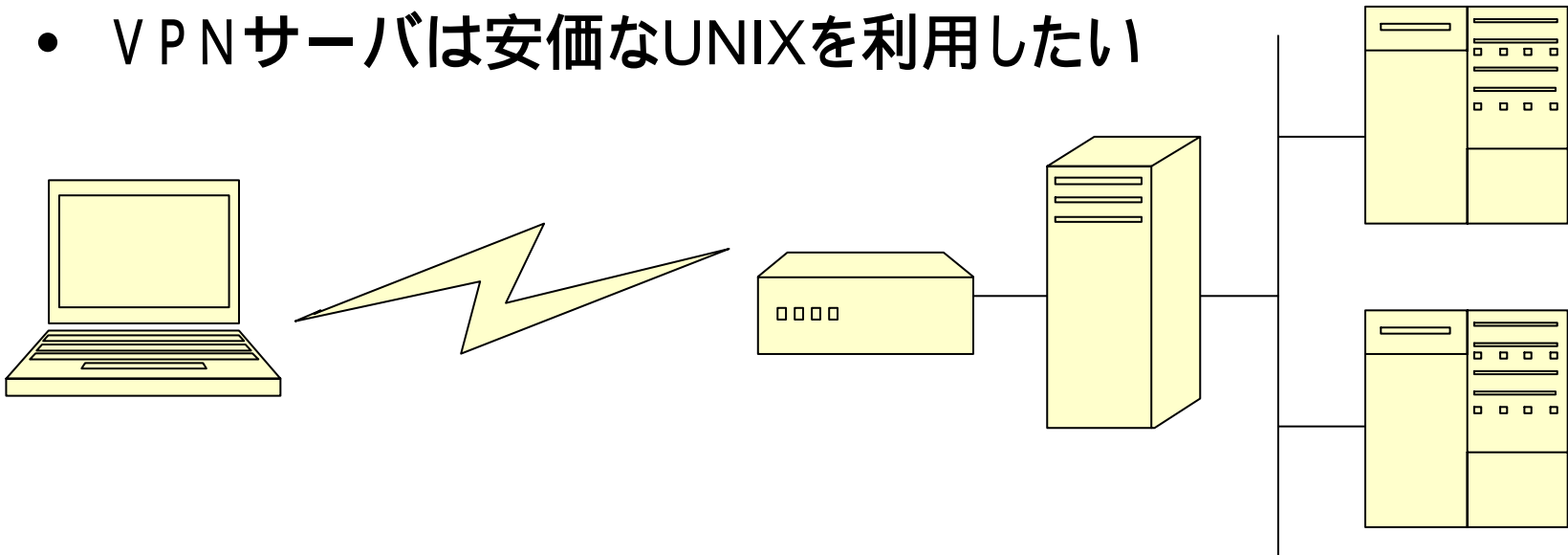
- アプリケーションに依存しない包括的なフレームワークがほしい
 - アプリケーション依存であれば、https や SSH といった解はあり得る



- 無線LAN上にVPNを構築するのは、これらの要求を満たすソリューションになり得る

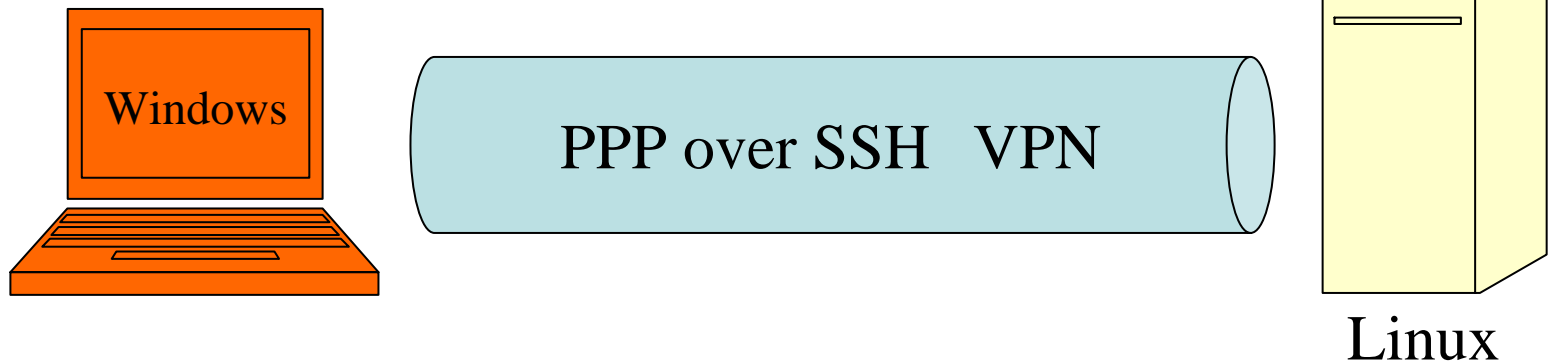
プロジェクトの構想

- 手軽に利用できるようになってきた無線LANを「安全」に利用したい
- Windowsから無線LAN越しにネットワークに接続したい
- 無線なので盗聴が容易
- 通信を暗号化する必要あり
- VPNを構築すれば暗号化のプロセスを意識せずに無線LANを利用できる
- VPNサーバは安価なUNIXを利用したい

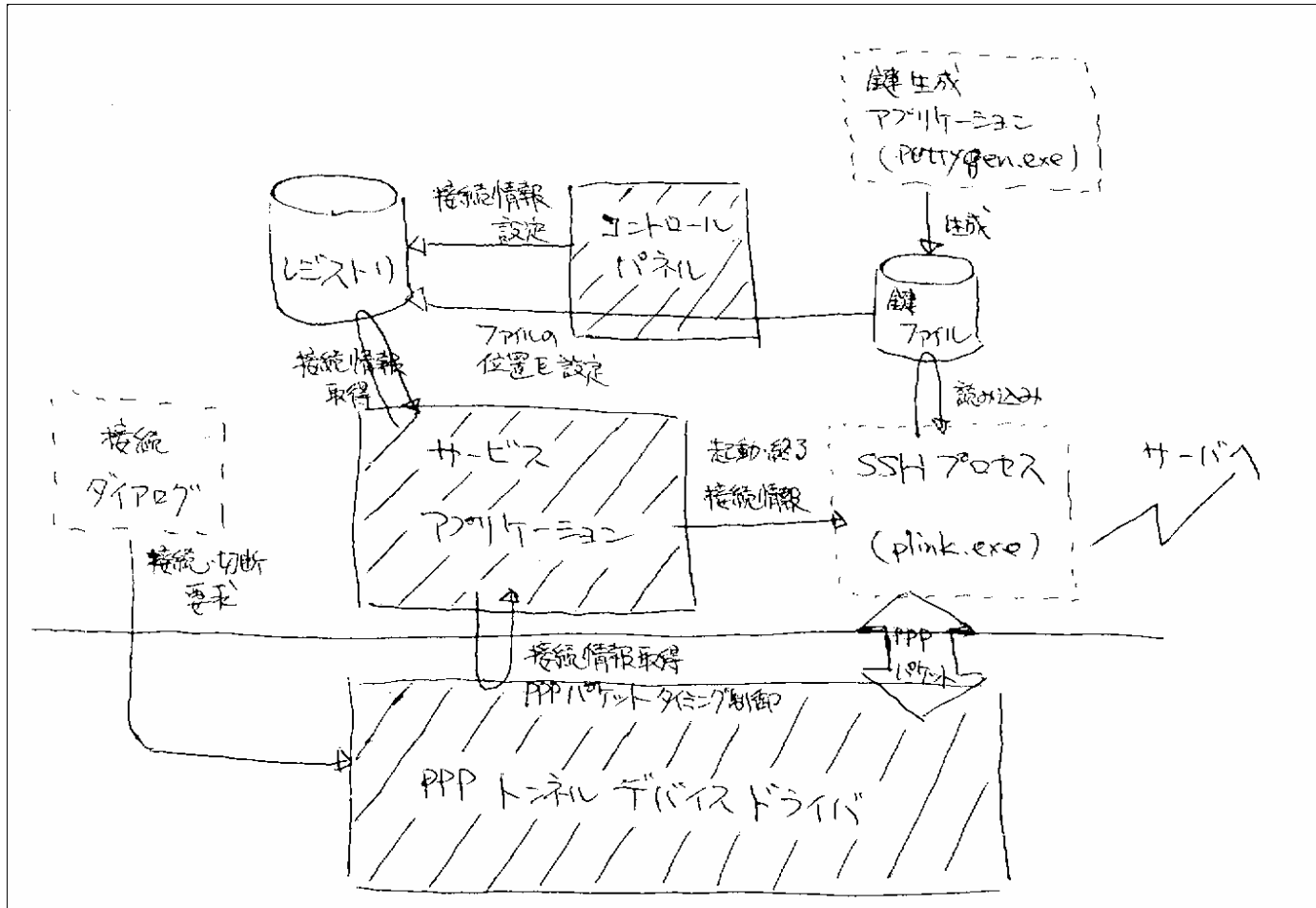


VPNの構成

- PPP over SSH VPN
- サーバ: Linux (UNIX)
 - 既存の実装を利用
- クライアント: Windows
 - 今回実装したもの



詳細な構成



斜線部が今回実装した物

Information

- Web Page で一般に公開中
- 最新情報は、以下の URL
 - <http://www.kmc.gr.jp/proj/vpn/>